

ウェルネス経営レポート

2024年版

野村不動産ライフ&スポーツ株式会社

ウェルネス経営推進方針

「顧客満足を感じ動と喜びに変える」これが当社の理念です。お客様に寄り添い、「美と健康」という価値提供をすること、そしてお客様の期待を超えて「感動」をお届けすることが当社の使命です。

その使命を果たすためには、当社の最大の財産である「人財」が、心身ともに健康であることが必要不可欠です。

従業員が健康で生き活きと働くことができるよう「ウェルネス経営」を推進しています。

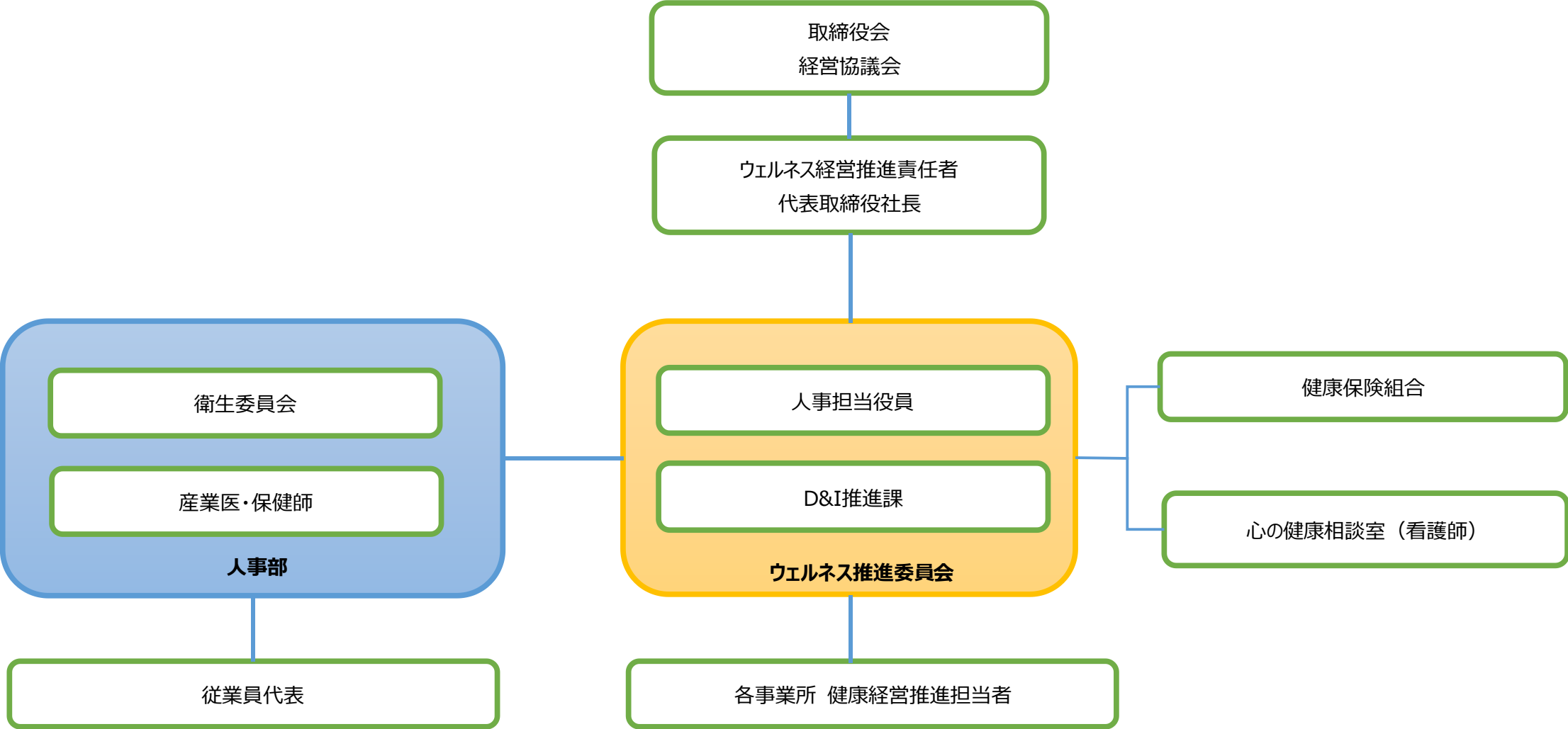
野村不動産ライフ＆スポーツの最大の財産は「人財」であり、従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが、自らの能力を最大限に発揮でき、自信や誇り、働きがいとなり、お客様満足や企業の発展につながると考えます。

当社はこれからも、従業員一人ひとりの健康保持・増進を重要な経営課題と捉え、フィットネスクラブならではの価値ある『健康経営』に取り組むことを宣言いたします。



野村不動産ライフ＆スポーツ株式会社
代表取締役社長 小林 利彦

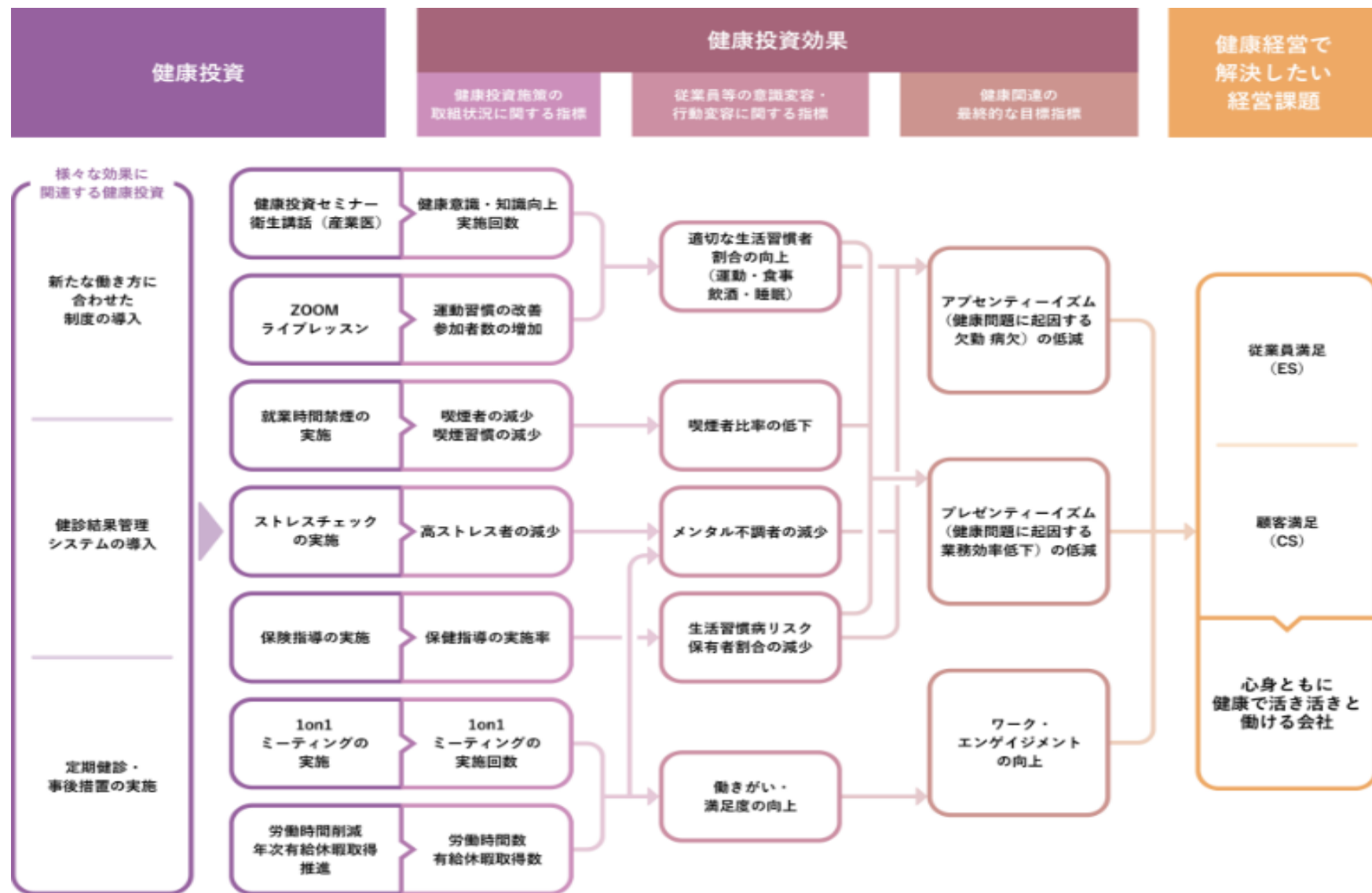
健康経営の推進体制



ウェルネス経営概念図



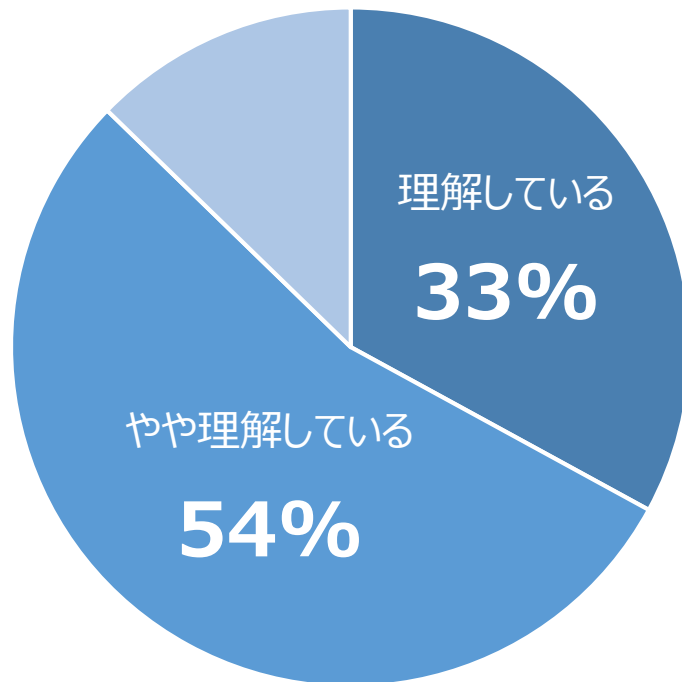
健康経営戦略マップ



従業員の健康経営理解度、ヘルスリテラシーの状況

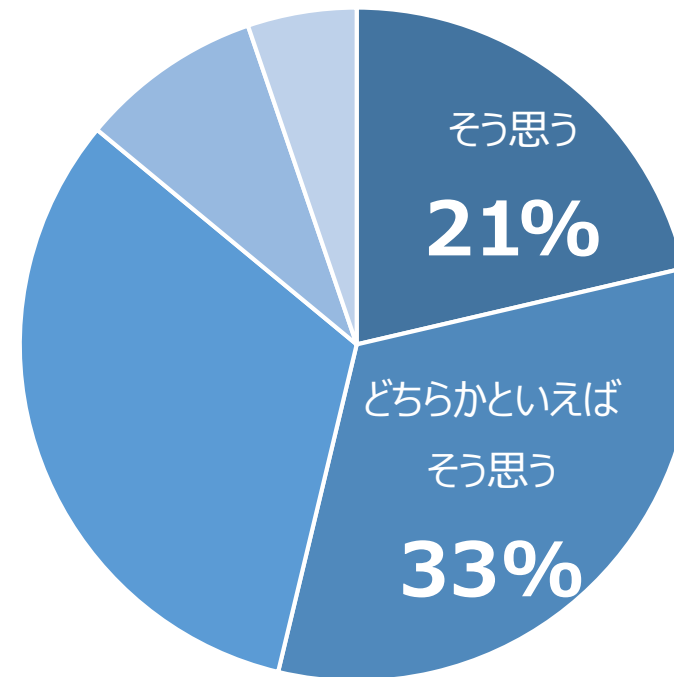
ウェルネス経営理解度

グループのウェルネス経営方針を理解していますか？



ヘルスリテラシーの状況

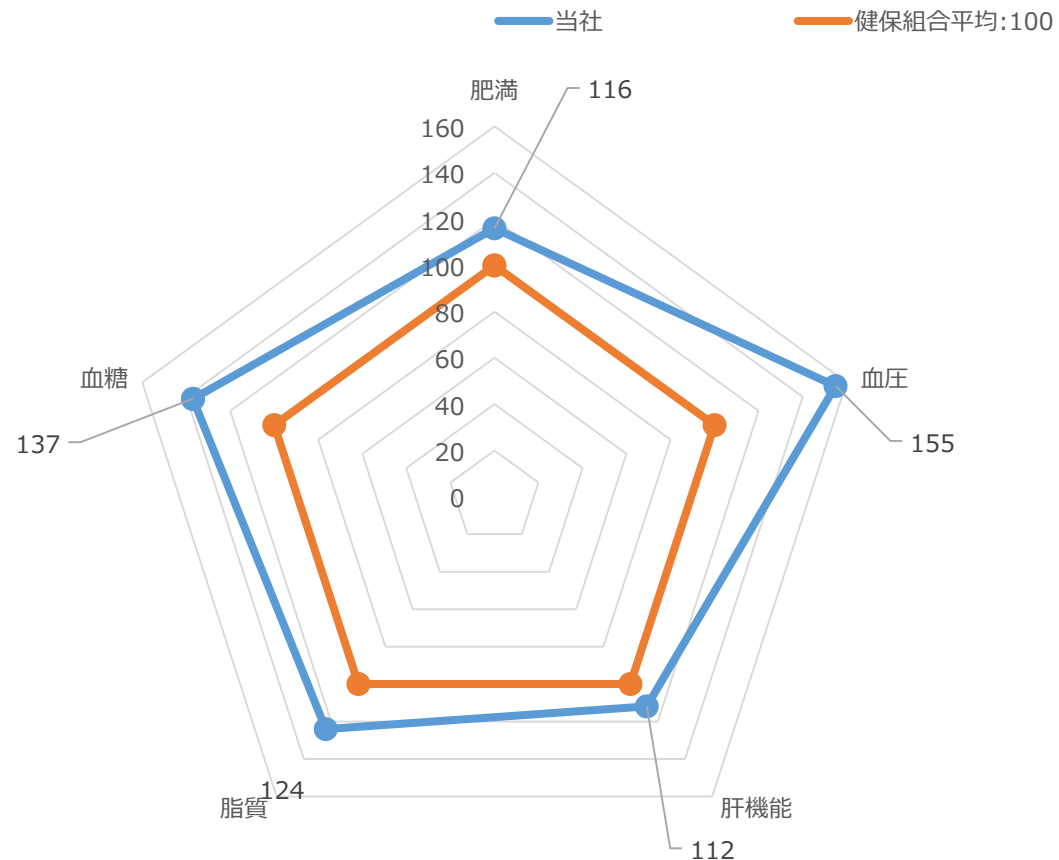
積極的に情報を集め、得た知識をもとに健康行動をおこせますか？



特定健診結果の現状

当社の特定健診における生活習慣病の高リスク者は、全体に比べて良好な状況にあります。

※数値が高いほど良好な状態

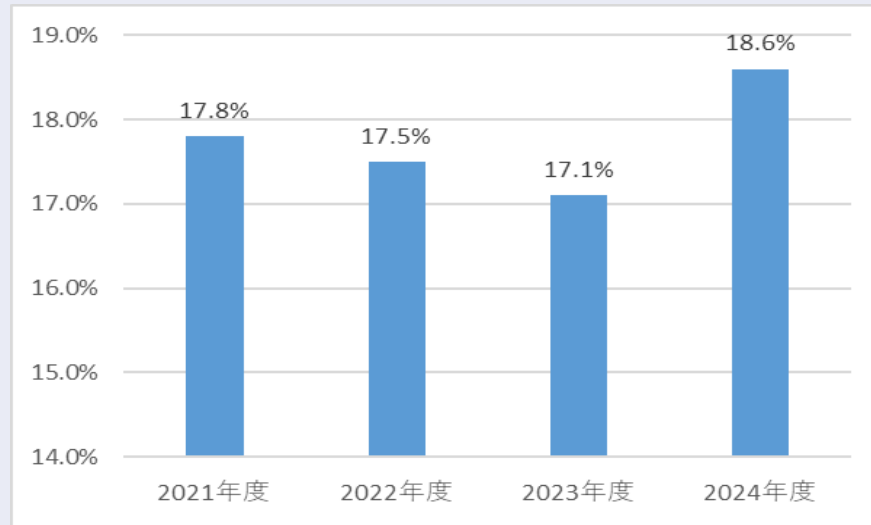


健保組合特定健診の実施資料より

課題と目標

禁煙率の減少

目標：喫煙率16%未満

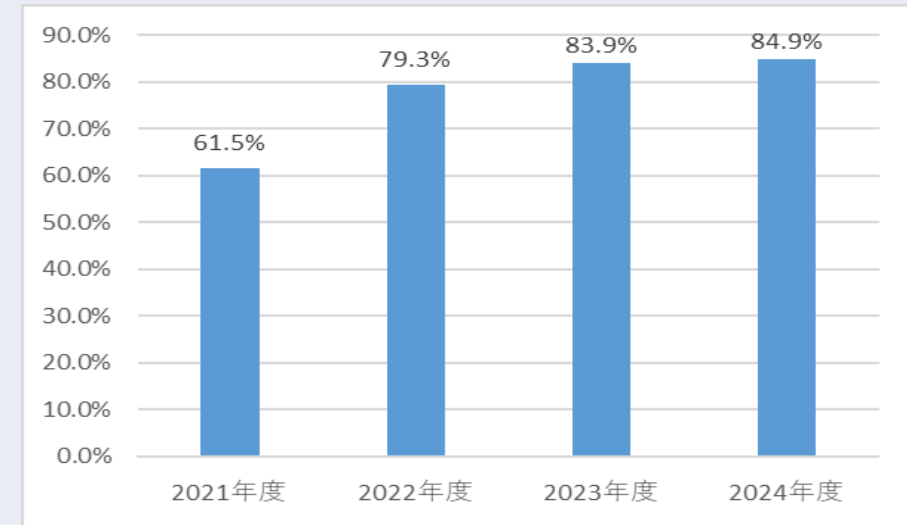


喫煙率を下げるために2022年度に就業規則に勤務時間中の禁煙を明文化、また禁煙外来費用補助、禁煙達成者表彰等の施策を実施しています。

2023年度まで減少傾向にありましたが、2024年度は18.6%と増加の結果となりました。いまいち各施策の周知や情報発信等を通じて、16%未満を目標として取り組みを進めていきます。

有給休暇取得率の向上

目標：有給休暇取得率100%



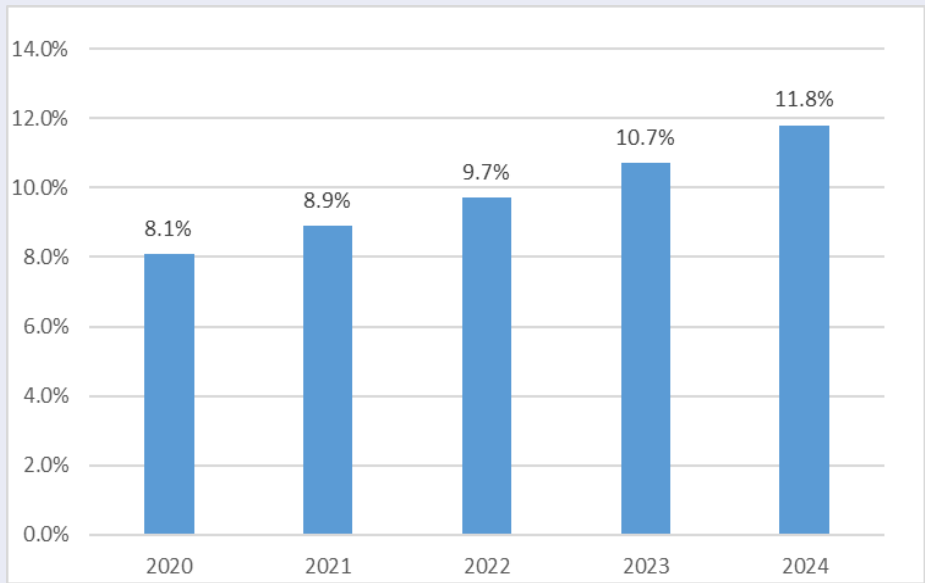
「年次有給休暇取得率100%」を目標に、年間計画表の作成、毎月1日の有給休暇取得を積極的に奨励しております。

取得率は着実に向上しており、有給休暇取得を推奨する風土が醸成されています。今年度以降も取得率100%を目指します。

課題と目標

高ストレス者の減少

目標：ストレスチェックにおける高ストレス者割合8%未満



毎年50名未満の事業所も合わせストレスチェックを実施しています。
回答により「高ストレス者」と判定された職員は、全国平均並みではありますがやや増加傾向にあります。

セルフケア研修、ラインケア研修、24時間外部相談窓口の設置等
包括的なメンタルヘルスケアに引き続き取り組んでいます。

コミュニケーションの活性化

目標：1 ON 1ミーティングの実施状況 100%

回答選択肢	2023年度	2024年度
週に1回	9.4%	12.9%
2～3週に1回	4.4%	5.5%
1か月に1回	35.4%	31.7%
2か月に1回	16.5%	14.9%
2か月に1回未満	14.3%	16.5%
未実施	19.9%	18.5%

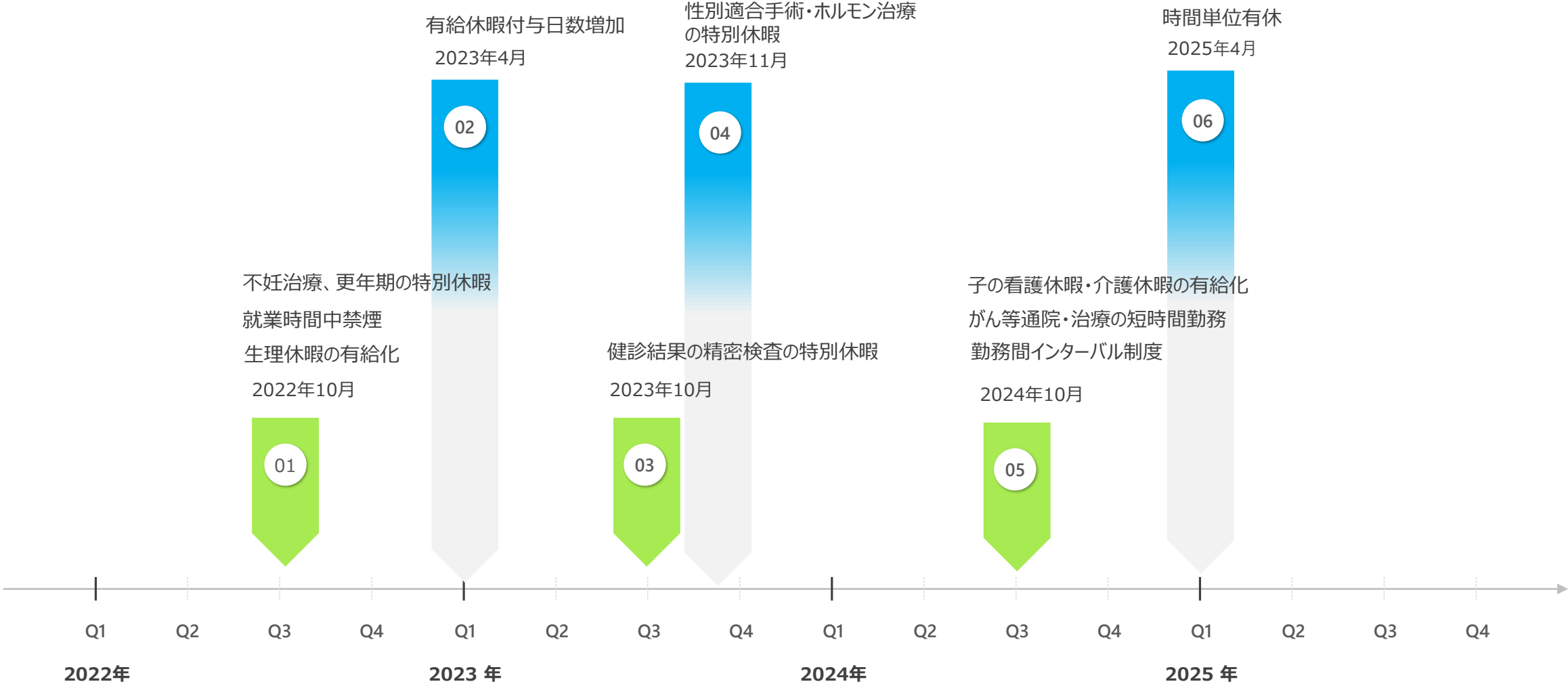
2020年より全社的に1on1ミーティングを導入しています。1on1ハンドブックの配布
および管理監督者に対する1on1導入ガイダンスを実施し、アンケートにより推進度を確認しています。

「週に1回の実施」の増加、「未実施」に減少が見られました。1 on1ミーティングの1
か月に1回以上の完全実施を目指すとともに、職場全体でのコミュニケーション活性化に取り組んでいきます。

心と体の健康、具体的な取り組み

健康診断受診率の向上・健康課題の把握	ヘルスリテラシーの向上	職場の活性化
・未受診者への個別の受診勧奨 ・産業医、保健師による再検査・要受診者へのフォロー ・法定外健診の費用補助 ・50人未満の事業所でのストレスチェック ・保健指導・特定保健指導実施・機会提供	・産業医による健康講話動画配信 ・健康増進・メンタルヘルス教育、セミナー開催 ・女性の健康課題に対する研修開催 ・管理職への女性の健康課題研修開催 ・ウェルネスリテラシーテスト実施	・社内部活の実施、補助 ・事業所単位ウォークラリー ・レク費用補助 ・フリーアドレス ・いいねを送りあう"good gain"制度実施 ・地域活動・ボランティア呼びかけ
食生活改善	運動機会の増進	禁煙支援・受動喫煙防止
・カロリーを記録できるアプリの提供 ・食生活改善に関する動画の配信 ・管理栄養士による食生活改善指導	・社内での朝エクササイズの実施 ・社内での健康管理イベント（ウォーキングラリー等）の実施（満足度3.3/5.0） ・施設無料利用 ・社内部活（野球、バレーボール等）の支援 ・徒歩・自転車通勤の奨励 ・本社内に運動機械の設置 ・体力テストの実施（参加率60.4%）	・就業規則に勤務中の禁煙を規定 ・社内完全禁煙 ・禁煙治療への補助・禁煙チャレンジ ・禁煙者への表彰
ワークライフバランス	安全衛生	地域・取引先への取り組み
・PCのログオンログオフ記録 ・勤務間インターバル制度 ・時間単位の有給休暇制度 ・年間12日以上の有給休暇取得をモニタリング ・養育両立支援休暇（有給） ・育児や介護との両立支援に資する動画配信、相談窓口の設置	・衛生管理者資格取得（チーフマネージャー以上） ・リスク管理委員会実施 ・労災事故に関する研修の実施 ・リスクアセスメントの実施	・地域に住まう人々の心と身体を彩り、街全体を華やかにするイベント開催 ・当社主催のウォーキングイベント等の健康イベントに取引先を招待

制度改定タイムライン



取り組みによる実績（定量データ）

	指標	目標値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
健診受診率・健康指導	定期健康診断受診率（実質）	100%	99.0%	99.2%	99.2%	98.2%
	健診後の精密検査受診率	100%	-	28.0%	24.2%	16.6%
	ハイリスク者への施策の参加率（特定保健指導参加率）	100%	0%	0%	0%	集計中
	運動習慣割合	70%	63.5%	68.0%	65.9%	66.1%
	睡眠休養充足割合	70%	68.9%	66.4%	62.2%	62.7%
	喫煙者割合	16%	17.8%	17.5%	17.1%	18.6%
	朝食欠食割合	20%	31.5%	28.5%	28.1%	27.8%
	飲酒習慣割合	8%	9.1%	10.3%	12.9%	11.8%
	ハイリスク者の管理（高血圧のうち治療中の割合）	100%	-	83.3%	100.0%	95.0%
	適正体重者割合	75%	73.2%	74.2%	70.4%	70.5%
	高血圧保有者割合	0.5%	0.7%	0.8%	0.9%	0.9%
	有所見者率	8%	9.4%	8.5%	9.0%	12.8%
労働安全衛生	労働災害度数率	0	-	1.36	1.32	1.61
	ストレスチェック受検率	100%	92.1%	94.3%	93.2%	92.4%
	高ストレス者率	8%	9.4%	8.5%	10.7%	11.8%
	総合健康リスク	75	77	80	84	85
ワークライフバランス	時間外労働時間	15	17.3	17.9	19.7	20.7
	年次有給休暇取得率	80%	61.5%	79.3%	83.9%	84.9%
	離職の状況（平均勤続年数）	-	10.2	10.9	10.5	10.9
	長期欠勤・休職者数	0	5	10	13	10

※運動習慣割合は、「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上」と回答した人の割合
※睡眠休養充足割合は「睡眠で休養が十分に取れている。」と回答した人の割合
※飲酒習慣者割合は、「頻度が時々または毎日かつ1日当たりの飲酒量が2合以上」と回答した人の割合
※適正体重者割合は、 $18.5 \leq \text{BMI} < 25$ の人の割合
※有所見者率は、要医療・要精密検査と指摘された人の割合
※総合健康リスクは、「職場環境に起因して発生する健康問題のリスク」を数値したもので、全国平均を100として数値が小さいほど良好な状態。
※平均勤続年数は、正社員のための集計
※長期欠勤・休職者数は、1ヶ月超メンタルヘルズ不調を理由に休んだ従業員数
※労働災害度数率は、「（休業を伴う労災件数／総労働時間）×1,000,000」にて算出。

最終的な目標の達成状況

指標	目標値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	測定方法
傷病による欠勤（アブセンTEEイズム）	3日	6.00	4.42	3.68	3.09 測定人数：684人 回答率97.2%	傷病により欠勤、休暇の取得日数の全社員平均（サステナビリティ・ウェルネス・D&I調査より）
健康上の問題による業務パフォーマンス（プレゼンTEEイズム）	90%	68.0%	66.9%	64.8%	67.4% 測定人数：684人 回答率97.2%	過去4週間の仕事の評価を自分自身でどう評価するか（サステナビリティ・ウェルネス・D&I調査より）
ワークエンゲージメント	4.0	-	3.93	3.88	3.84 測定人数：624人 回答率98.9%	会社へのエンゲージメント・職場へのエンゲージメント・仕事へのエンゲージメントの平均値（5点満点）（サステナビリティ・ウェルネス・D&I調査より）

2024年度はアブセンTEEイズム・プレゼンTEEイズムに良化傾向が確認できました。引き続き健康施策を通じて健康意識の向上を図り、従業員の健康と生産性の維持・向上に取り組んでまいります。